

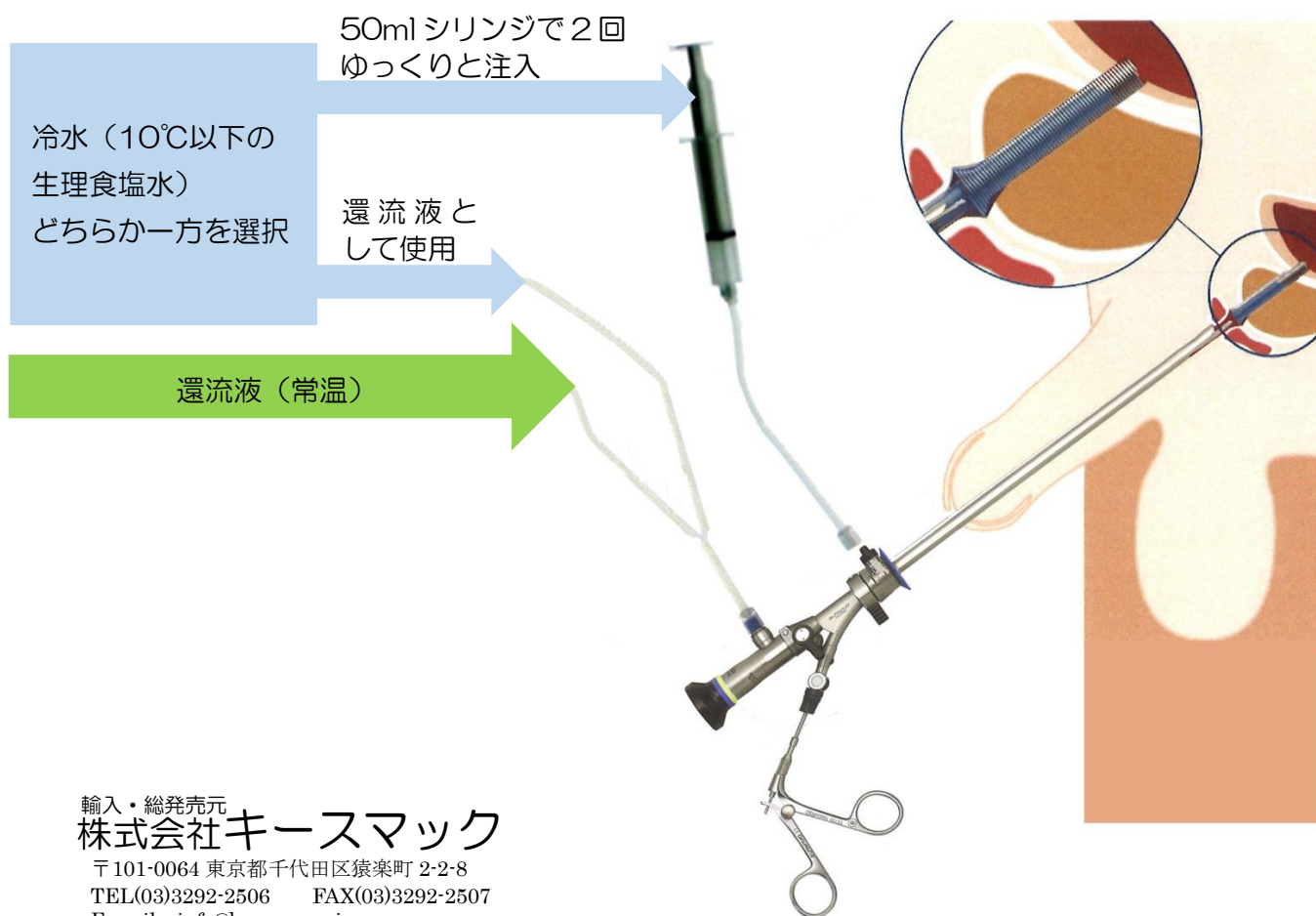
尿道ステント メモカス抜去方法

メモカス抜去に必要な器材

- 1、硬性または軟性膀胱鏡
- 2、異物鉗子（把持部鰐口または有鉤）
- 3、還流液
- 4、10℃以下の生理食塩水（200～500ml）
- 5、局所麻酔剤（キシロカインゼリー30ml）
（状況に応じて仙骨・腰椎麻酔）
- 6、無菌ドレープ（内視鏡検査用）
- 7、ビーカー300ml（10℃以下の生理食塩水用）
- 8、手術用手袋（術者用）
- 9、無鉤ドレッシングピンセット
- 10、膿盆
- 11、ガーゼ
- 12、ガイドワイヤー

メモカス抜去方法

- ① 尿道に局所麻酔剤（キシロカインゼリー）を十分に注入してください。
- ② 安全のため必要ならばガイドワイヤーを挿入してください。
- ③ 膀胱鏡をメモカスの下端（拡張部）まで挿入してください。
- ④ 異物鉗子でメモカスの下端（コイルの手前から1～2本）をしっかりと把持してください。
- ⑤ 10℃の生理食塩水 100～200ml を膀胱鏡経由でメモカス内に注入してください。
- ⑥ メモカスは軟化しますので素早く膀胱鏡の外套内を通して外に引出してください。
（注意：冷却後2、3分経過すると体温で尿道内の温度が上昇しメモカスは硬化します。）
- ⑦ メモカスの抜去が完了したら前立腺部及び前部尿道の状態を確認し、膀胱鏡を抜いてください。



輸入・総発売元
株式会社キースマック
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 2-2-8
TEL(03)3292-2506 FAX(03)3292-2507
E-mail : info@kysmaq.co.jp
URL: <http://www.kysmaq.co.jp>